

様式第2号（第9条関係）



政務活動費収支報告書（会派用）

令和6年4月5日

野洲市議会議長 様

会派の名称 日本共産党野洲市議会議員団
代表者氏名 小菅 康子

野洲市議会政務活動費の交付に関する条例第9条第1項（第3項）の規定により、別紙のとおり令和5年度政務活動費収支報告書（令和5年4月～令和6年3月分）を提出します。

別紙

令和5年度 政務活動費収支報告書（会派用）
（令和5年4月～令和6年3月分）

会派の名称 日本共産党野洲市議会議員団

1 収入

政務活動費 120,000 円

2 支出

（単位：円）

項 目	支 出 額	備 考
調 査 研 究 費		
研 修 費		
広 報 費	135,300円	市議団ニュース発行
広 聴 費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
人 件 費		
事 務 所 費		
合 計	135,300円	

3 残額 0 円

（注）備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

政務活動費項目別明細書

(会派または議員名

日本共産党野洲市議会議員団
小菅 康子

(項目 広報費

)

No.	支出年月日	支出費目	支出内容	金額(円)	備考
1	令和5年10月26日	広報費	市議会ニュース印刷代	67,650円	
2	令和6年1月25日	広報費	市議会ニュース印刷代	67,650円	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
計				135,300円	

政務活動費領収書等添付用紙

(会派名または議員名

日本共産党野洲市議会議員団
小菅 康子)

支出項目	☐ 調査研究費	☐ 研修費	☒ 広報費
	☐ 広聴費	☐ 会議費	☐ 資料作成費
	☐ 資料購入費	☐ 人件費	☐ 事務所費
支出年月日	令和5年10月26日	支出金額	67,650 円
支出先	池端印刷		
支出内容	市議会ニュース印刷代		
(領収書等貼付)			

請 求 書

No. 15

日本共産党野洲市議会議員団 様

登録番号 [REDACTED]

2023年10月6日

下記のとおりご請求申し上げます

企画・デザインから印刷まで
株式会社 池端印刷
代表取締役 池端 耕治
大津市 池端印刷 株式会社
TEL 077-524-6771
FAX 077-527-2990

品 名	数 量	単 価	金 額	摘 要
議会報告 B4両面	15,000	4.10	61,500	
消費税			6,150	
合 計			67,650	

お振込先 [REDACTED]

政務活動費領収書等添付用紙

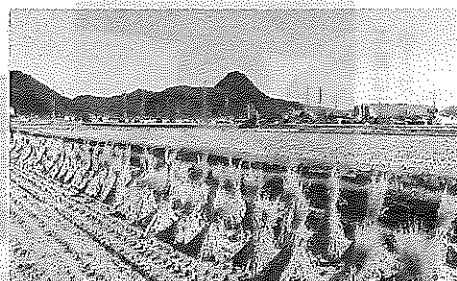
(領収書等貼付)

〈しがきん〉自動サービス			
ご利用明細			
毎度ご利用いただきありがとうございます。			
取引区分			
口座振替			
お取扱番号	お取扱店	端末番号	年 月 日
0071	251	095	05-10-26
銀行番号	支店番号	科目	口座番号
お取扱 金 種 (枚)	万 円 五千円 二千円 千 円 五百円 百 円 五十円 十 円 五 円 一 円	おつり	
送付番号	時 刻	お 取 引 金 額	
144	11:06	¥67,650 ⊕	
手数料		残 高	
¥220		***** ⊕	
ご案内			
カ) イケハダインサツ			
様へ			
コスガ ヤスコ 様から			
●このご利用明細は、お持ち帰りください。 ●このお取引は〈しがきん〉キャッシュカード 規定により、お取扱いさせていただきました。			

 滋賀銀行
預003292号

定例会市議会の内容をご報告します

8月定例会市議会は8月29日から9月28日まで開催されました。寄せられました願いを届けました。引き続き、ご意見・ご要望をお寄せください。



補聴器購入補助請願不採択

県下実施の市町

長浜市 東近江市
豊郷町 甲良町
多賀町

1000人を超える市民から切実な願いを込めた署名とともに市議会に提出されていた、「加齢性難聴者の補聴器購入に対する補助制度の創設を求める請願」が9月28日の本会議で不採択となりました。

高齢者の半数以上が難聴だと言われています。加齢性難聴になると、日常生活を不便にし、コミュニケーションを困難にするなど生活の質を落とす要因となり、鬱や認知症の原因とも言われています。

請願を審議した文教福祉常任委員会や本会議の反対討論で、「国が実施すべき制度」「実施の場合、補助金額や補助対象人数の根拠が曖昧」などとして不採択にしました。長年にわたり、地域や社会に貢献してきたお年寄りに寄り添い、生きがいの持てる社会をつくるのは市政と市議会の責任です。にもかかわらず請願の不採択は極めて残念です。(各議員の態度は2面参照)

実施自治体 全国143/滋賀県5 (令和5年4月現在)

長年社会に貢献されたお年寄りに
寄り添うことは市行政の責任です

定例会市議会は前年度決算を審議しました。次年度の行政施策に生かすためにも予算と事業を総括することが必要です

その1 暮らしが大変な時、市民を守る行政が必要

令和4年度は、市民の世論と運動で医療費無料化が小学校6年生まで拡充され、その後の中学校卒業までの拡充につながりました。一方で、コロナ禍の中、行革でサービス切り捨てや都市計画税の課税も。さらに大学奨励金廃止や通学用ヘルメット費補助の廃止までされました。新病院建設でも“二転三転”で市民や医師会の理解を得ることなく混迷しました。

その2 あまりにも高い介護保険料の引き下げを

高い保険料負担です。その一方で、基金が「空前」の4億円にも。令和5年度末見込みでは5億円を超える見込みです。保険料の引き下げは喫緊の課題です。(右表の令和5年度は見込み額)

基金残高の推移	
年度	金額
令和3年	2億3735万円
令和4年	4億1279万円
令和5年	5億0531万円

その3 駅南口整備は、まちの将来を見据えて

補正予算で駅南口周辺整備の事業者選定委員会に係る予算が計上されました。しかし、文化ホール集約、新病院建設、総合計画の新たな拠点設定など、総合的にまちづくりの方向を見据えた推進が必要ですが、市長提案は駅前の一部の整備に限定する提案であり、十分な方向を定めきれいでないまま進めることは拙速として予算削除の修正案が提案されました。



県当局に要望する節木県議(手前左から2人目)と小菅市議(左から3人目)

道路・河川の安全と改修へ 滋賀県に申し入れました

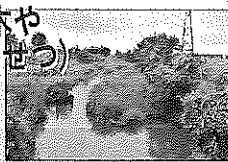
日本共産党湖南地区議員団が7月24日、三日月知事宛に県道・河川に関する要望書を提出し、南部土木事務所に申し入れました。申し入れには、節木三千代県議、野洲市から小菅康子市議が参加しました。

県道守山中主線(比江地先等)の除草



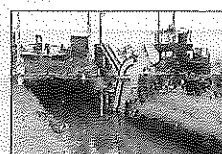
通勤・通学者も利用する市・県道歩道に草が繁茂し危険。定期的な除草を求めました。とりわけ、竹生～小比江(県道)は特に繁茂しています。路肩や縁石の改修や、年2～3回の除草を求めました。

童子川の伐木や浚渫(しゅんせつ)



市内河川で雑木や草が繁茂。土砂も堆積し、豪雨時は危険です。河口部から伐木や浚渫が行われていますが、「早期の実施」を求めました。県は「家棟川と童子川の合流部」は令和6年度に実施するとのことです。

新川の内水排水ポンプの増設を



新川から童子川への内水排水ポンプは、豪雨のたびに童子川への排水が追いつかず水田が浸水します。現在の2基のポンプでは処理できず、増設するよう求めました。

野洲市政や市議会へ、あなたの
ご意見・ご要望をお寄せください

日本共産党市議会議員 小菅康子
野洲市比江 668-3 (電話・FAX) 589-4971

ホームページをご覧ください

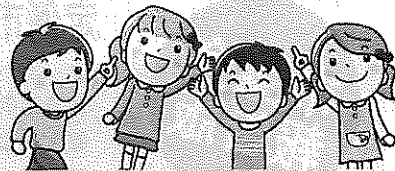
日本共産党野洲市議団 検索

写真は市議会の
ホームページから



一般質問

定例議会の一般質問で、小菅康子市議は、以下の項目について質問しました。



医療費無料化、保険証存続、高齢者住宅家賃補助継続を求めました

高齢者住宅の家賃補助制度廃止をやめよ！

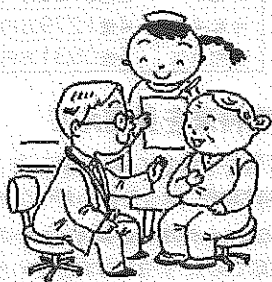
国は延長可能と明言しています

年金暮らしの高齢者世帯のための家賃補助を行う「高齢者向け優良賃貸住宅制度」がありますが市は「来年3月で補助を打ち切る」と入居者に通知しました。こんなことになれば年金暮らしの高齢者の家賃が約月2万円・年間20～30万円も負担が増え、暮らしが脅かされます。

小菅市議は「この制度は期間20年であるが、さらに20年間延長可能な制度。暮らしがこんなに大変な時、年間20～30万円もの負担増は許されない。市政のあり方が問われている。補助を継続すべき」と求めました。市は答弁で「高齢者施策の公平性の観点から終了する」として、これまで自ら実施してきた制度をも否定し、廃止を強行するとなりました。

国交省が言明（9月8日）
家賃補助継続可能

国交省は、田村智子参議院議員（共産党）の家賃補助延長の要望に対して、「自治体が延長すると決めれば、最大であと20年、国は引き続き2分の1を補助します」と明言しました。



県が16～18歳までの医療費無料化を明らかにしました。しかし、「6～15歳は市町が実施」としています。一方、精神障がい者助成では、1級については全ての診療科で無料化を滋賀県が方向を出しましたが、2級は精神科だけで他診療科は対象外とするものです。

小菅市議は「県が6～15歳も責任を持つべき。精神障がい者医療についても、2級まで無料化対象にするよう、市長は知事に申し入れるべき」と求めました。しかし、市長は、拡充の必要性については認識を示しましたが、県への申し入れには消極的でした。

医療費の助成は県が責任を持って拡充すべき

■子どもの医療費
■精神障がい者医療

市長は紙の保険証存続を国に申入れすべき

市民の命と健康に関わることです

現在の「紙の保険証を廃止」して、マイナ保険証への移行を強行しようとしています。そもそもマイナンバーカードは「任意」です。加えて相次ぐトラブルで重大な問題が多発しています。世論調査でも「保険証廃止反対、紙の保険証存続」が多数です。

小菅市議は、市民から寄せられた不安も紹介し、市長に「市民の命と健康にかかわることであり、市長は国に保険証の存続を申し入れるべき」と求めました。しかし、市長は「法にのっとり推進する。申し入れることは考えていない」として、保険証の廃止を容認し、市民の願いとは、かけ離れた答弁でした。

保険証廃止「撤回」「延期」77%



来年秋に廃止する政府方針にどの世論調査でも、撤回・延期が多数です。

市長から30議案が提案され、小菅市議 は26議案に賛成、4議案に反対しました	小菅 康子	田中 陽介	山本 剛	村田 弘行	木下 伸一	津村 俊二	岩井 智恵子	益川 教智	山崎 敦志	鈴木 市朗	橋 俊明	東郷 克己	荒川 泰宏	奥山 文一郎	服部 嘉雄	稲垣 誠亮	山崎 有子	石川 恵美	
議案	①	②	③	④	公明党			新誠会					創政会						
令和4年度一般会計決算	●	●	○	○	○	○	●	●	○	●	●	○	議 長	○	○	○	○	○	
令和4年度介護保険会計決算・後期高齢者医療保険会計決算	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
令和4年度野洲市病院事業会計決算	●	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○		○	○	○	●	○	○
令和5年度一般会計補正予算（修正案） ※駅南口周辺整備の事業者選定委員会に係る予算の削除	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	●		○	○	○	○	○	○
加齢性難聴者の補聴器購入補助制度の創設を求める請願	○	●	●	○	●	●	○	●	●	●	●	●		○	○	○	○	○	○

①日本共産党市議団 ②暮らしと自治を考える会 ③民主やす ④無会派。議長は採決に加わりません。

2023年9月24日 野洲市議会

政務活動費領収書等添付用紙

(会派名または議員名

日本共産党野洲市議会議員団
小菅 康子)

支出項目	☐ 調査研究費	☐ 研修費	☒ 広報費
	☐ 広聴費	☐ 会議費	☐ 資料作成費
	☐ 資料購入費	☐ 人件費	☐ 事務所費
支出年月日	令和6年 1月25日	支出金額	67,650 円
支出先	池端印刷		
支出内容	市議会ニュース印刷代		
(領収書等貼付)			

請 求 書

No. 10

日本共産党野洲市議会議員団 様

登録番号

2023年12月27日

下記のとおりご請求申し上げます

企画・デザインから印刷まで
株式会社 池端印刷
代表取締役 池端 治
大津市蓮池町2-28
TEL 077-524-6771
FAX 077-527-2990

品 名	数 量	単 価	金 額	摘 要
議会報告 B4両面	15,000	4.10	61,500	
消 費 税			6,150	
合 計			67,650	

お振込先:

(領收書等貼付)

(しがぎん)自動サービス				
ご利用明細				
毎度ご利用いただきありがとうございます。				
取引区分				
口座振替				
お取扱番号	お取扱店	端末番号	年 月 日	
0073	261	082	06-01-25	
銀行番号	支店番号	科目	口座番号	
[]	[]	[]	[]	
お取 引 金 種 (枚)	万 円 千 円 百 円 十 円 五 円 一 円	お つ り		
送付番号	時 刻	お 取 引 金 額		
146	10:05	¥67,650		
手数料	残 高			
¥220	*****			
ご案内				
カ)イケハ・タインサツ				
様へ				
コスガ ヲスコ 様から				
●このご利用明細は、お持ち帰りください。 ●このお取引は(しがぎん)キャッシュカード 規定により、お取扱いさせていただきます。				
		 滋賀銀行 預003292号		

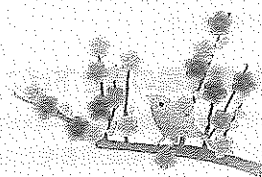
2024年。暮らし守る野洲市へ 市民のみなさんとがんばります



家棟川からの比良山

定例議会
21日閉会

11月定例議会は、11月29日から12月21日まで開催されました。21日の最終本会議では議案の採決が行われました。主な議案の内容をお知らせします。共産党市議団は市長提案20議案の内、3議案について反対しました。



今年4月から18歳まで 医療費助成が拡充されます



県制度として16歳から18歳までの医療費助成が拡充されます。これまで市民のみなさん

と署名運動を実施し、市議会でも早期の実施を求めてきたことが実現しました。

しかし、野洲市は、1レセプト500円の自己負担があります。一部負担があるのは野洲市など数市だけです。引き続き、完全無料化の実現へがんばります。

野洲市のまちづくりは 市民的議論で進めるべき

■野洲市総合計画は野洲駅周辺と北部合同庁舎周辺をまちづくりの地域拠点となっています。新たに総合体育館周辺を拠点にする提案がされました。

まちづくりの根幹に関わる事実上の抜本改訂ですが、審議会はわずか7名の委員が2回開催しただけで、市民的議論が十分されていない改訂です。

■滋賀医大と市とで、骨粗しょう症や生活習慣病予防などを共同研究するための予算1億2600万円(5年間))が提案

されました。共同研究そのものは否定するものではありませんが、予算の一部(2890万円)は使途が公表されません。市民の公金だけに公表すべきです。同予算を削除する修正案が提案されましたが否決されました。

市民の暮らしが大変な時に 市長・議員等の特別職期末手当引き上げ

市長・議員など特別職の期末手当引き上げが提案されました。市民の暮らしが大変な時、市民の大切な税金は市民のために使うべきではないでしょうか。

11月定例議会の主な議案の態度	小菅康子	田中陽介	山本剛	村田弘行	木下伸一	津村俊二	岩井智恵子	益川教智	山崎敦志	鈴木市朗	橋本俊明	東郷克己	荒川泰宏	奥山文一郎	服部嘉雄	稲垣誠亮	山崎有子	石川恵美
	①	②	③	④	公明党	新誠会				創政会								
滋賀医科大学との共同研究負担金削除の修正案	○	●		○	●	●	○	○	●	○	○	●	●	●	●	●	●	●
市長、市議会議員等の期末手当引き上げ(年間0.1か月引き上げ)	●	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
野洲市総合計画改訂(市民的議論が不十分のまま改訂)	●	○	議	○	○	○	●	●	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
加速化する高齢化による現場の実態に即した高齢者・障がい者支援制度拡充を求める意見書(新誠会)	○	○	長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ブラッドパッチ療法(硬膜外自家血注入療法)に対する適正な診療上の評価等を求める意見書(公明党)	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

①日本共産党市議団 ②暮らしと自治を考える会 ③民主やす ④無会派。議長は採決に加わりません。

野洲市政や市議会へ、あなたの
ご意見・ご要望をお寄せください

日本共産党市議会議員 小菅康子

野洲市比江 668-3 (電話・FAX) 589-4971

ホームページをご覧ください

日本共産党野洲市議団 検索

日本共産党野洲市議団ニュース

発行：日本共産党野洲市議会議員団
2024年1月1日 №76



写真は市議会（12月6日）から
（12月6日）日本共産党野洲市議会議員団

一般質問 市民の命と健康を守る医療・介護を

一般質問で小菅康子市議は、高い国保税の引き下げや子どもの均等割廃止、誰もが安心して受けられる介護保険制度へ、保険料・利用料の軽減を求めました。

国保税 軽減を

所得のない子どもまで 均等割の課税はおかしい

■子どもの均等割の廃止を

野洲市の均等割は県下19市町で一番高くなっています。そもそも所得のない子どもまで課税されているのは極めて不公正な税制です。小菅市議は、「18歳までの均等割廃止を求めました。答弁は「県に子どもの均等割軽減措置の拡充と財政支援を要望している」とどまりました。

■高い国保税の引き下げこそ

野洲市では国保税の滞納が400件、医療機関で10割負担が必要な資格証明書発行（保険証発行しない）が19世帯もあります。負担能力を超える高い国保税の引き下げを求めました。

■低所得世帯に重い負担の応益割

国保税は所得割の「応能割」と、所得に関わらず課税される均等割・平等割の「応益割」からなります。この比率が「50%:50%」になるよう課税されています。

かつて応益割が低かったのですが、国が比率を「50:50」に改正。応益割が増えれば必然的に低所得世帯に重い負担となります。この面でも均等割・平等割の軽減・廃止が必要です。

国保税の課税割合	応能割(50%)	応益割(50%)
	所得割	均等割 平等割

国保税 均等割（医療分）

順位	市 町	保険税
1	野 洲 市	26,900
2	近江八幡市	26,800
3	湖 南 市	26,200
4	多 賀 町	26,200
5	高 島 市	26,100
6	大 津 市	26,100
7	彦 根 市	25,800
8	守 山 市	25,500
9	草 津 市	25,100
10	栗 東 市	25,100
11	長 浜 市	24,700
12	竜 王 町	24,600
13	米 原 市	24,300
14	東 近 江 市	24,000
15	甲 賀 市	23,600
16	愛 荘 町	23,000
17	甲 良 町	22,000
18	日 野 町	21,000
19	豊 郷 町	19,700

介護保険料（65歳以上・基準額）

順位	市 町	保険料
1	甲 良 町	6,900
2	米 原 市	6,790
3	長 浜 市	6,570
4	草 津 市	6,498
5	野 洲 市	6,470
6	豊 郷 町	6,400
7	大 津 市	6,350
8	栗 東 市	6,300
9	日 野 町	6,200
10	竜 王 町	6,200
11	湖 南 市	6,110
12	多 賀 町	6,100
13	彦 根 市	6,000
14	甲 賀 市	5,940
15	守 山 市	5,900
16	高 島 市	5,800
17	愛 荘 町	5,800
18	近江八幡市	5,400
19	東 近 江 市	5,200

誰もが安心して受けられる介護保険制度を

令和6年度から3年間の介護サービスや保険料を決める第9期事業計画が策定中です。小菅市議は誰もが安心して受けられる介護保険制度を求めました。



2000年にスタートした介護保険の保険料(65歳以上)は2町合併前では、野洲町が基準額/年額で3万8000円、中主町が4万1000円でした。これが現在では7万7640円となり、約2倍にもなっています。高い保険料のため払いたくても払えない滞納者(普通徴収)も増えています。

一方で介護保険会計の基金残高は令和4年度では4億円を超え、令和5年度末には5億円が見込

基金額	令和3年度	2億3700万円
	令和4年度	4億1280万円
	令和5年度	5億0531万円

まれています。基金を使って保険料の引き下げを行うよう求めました。答弁では、「保険料への影響を和らげるため、基金取り崩しについて検討を行っている」とのことでした。

介護サービスの利用では、要支援・要介護認定を受けている2457人の内、介護サービスを受けていない人は626人(約25%)となっています。年金暮らしの中で、利用を控えなければならない実態もあり、その結果、「老々介護」「ヤングケアラー」も懸念されており、利用料の引き下げが必要です。

文教福祉常任委員会
10月18~19日

武蔵野市「安心・安全な学校給食」を視察

10月18日と19日、文教福祉常任委員会の視察でした。3市を研修しました。

武蔵野市では、JAや生産者と連携して無農薬・有機野菜を取り入れ、無添加調味料やハンバーグやしゅうまいなども加工品を使わず手づくりするなど、安心・安全かつ豊かな学校給

食が取り組まれています。野洲市でも「子どもたちに安全な給食を」地産地消と食育を進める学校給食へ有意義な視察となりました。

その他、羽島市の「中学校の地域部活動」、調布市の「不登校特例分教室」の取り組みも視察しました。



武蔵野市の給食センター調理室



給食を試食しました。とてもおいしかったです